

令和6年度 多文化共生・国際交流補助金の交付事業の概要

市内事業

交付決定事業名(団体名)	事業概要
にほんごカフェからふる (にほんごカフェからふる)	期 間 令和6年4月1日～令和7年3月31日 ※カフェ53日、イベント4日実施予定 場 所 ゲストハウス縁(横川)、己斐本町1丁目 人 数 30人 内 容 慣れない広島で暮らす外国人が孤立せず、安心して暮らせるよう、誰でも気軽に立ち寄れる居場所を作るとともに、料理教室や文化体験等のイベントを開催した。
ぺあせろべ 2024 (ぺあせろべ 2024 実行委員会)	期 間 令和6年10月6日 場 所 中央公園(広島城護国神社前広場) 人 数 約15,000人 内 容 広島市に住む様々な国籍を持つ人々が、各国の街や食べ物、踊り等を紹介し、お互いの国の歴史や文化を理解するブースを出展するほか、楽器演奏や舞踊等を披露するステージ等、市内在住外国人と市民が楽しく交流できるイベントを開催した。
ともだち summit 日米オンライン交流 プレゼンテーション大会 (みんなの Global Classroom "Cool Kids Across the Pacific")	期 間 令和6年4月1日～令和6年7月31日 場 所 広島国際会議場研修室、オンライン 人 数 計52人 内 容 広島を主会場として、アメリカの日本語学習者と日本の英語学習者をオンラインで繋ぎ、オンライン交流プレゼンテーション大会を開催した。大会開催日までに、参加者交流勉強会や、英語能力とプレゼンテーション方法向上のためのセミナー等を行った。
国際学生慰霊式典 (NPO 法人 HPS 国際ボランティア)	期 間 令和6年10月11日～10月12日 場 所 旧日本銀行広島支店等 人 数 約120人 内 容 「ヒロシマの心」を若い世代に継承し、広島から世界へ恒久平和の思いをつなぐことを目的に、留学生との交流会や、国内外の学生たちによる国際学生慰霊式典を開催し、献花、平和宣言、平和コンサート等を行った。

<p>連続講座共生フォーラム (特定非営利活動法人共生フォーラム ひろしま)</p>	<p>期 間 第1回 令和6年7月28日 第2回 令和6年10月26日 第3回 令和7年2月9日</p> <p>場 所 広島市留学生会館 広島市西区地域福祉センター</p> <p>人 数 延べ113人</p> <p>内 容 第1回…日本社会における民族差別の現状とそれを克服するための多文化共生社会の創造について講演した。 第2回…招聘する講師が韓国語を指導する中での自らの経験に基づき、国際理解・異文化理解について講演した。 第3回…在日コリアン一世の現実と識字教室の取り組みや在韓被爆者支援の体験を通して感じたこと、考えたことに学び、多文化共生について講演した。</p>
<p>講演会 7カ国語で話そう。 (ヒッポファミリークラブ広島)</p>	<p>期 間 令和6年6月22日</p> <p>場 所 安佐南区民文化センター 広島市まちづくり市民交流プラザ</p> <p>人 数 延べ110人</p> <p>内 容 多言語習得に取り組んできた講師を迎え、多文化共生時代に大切にしたい「多言語で家族の未来を広げよう」をテーマに、多言語の重要性と楽しさを伝える講演を行った。</p>
<p>頼山陽、近代日本史&頼山陽と広島紹介 (英語) リーフレット等の作成 (Hiroshima's Historiographers)</p>	<p>期 間 令和6年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>場 所 広島国際会議場研修室</p> <p>人 数 頼山陽、近代日本史スタディ・セッション: 各5～15人 「日本外史第12巻-足利氏後期毛利氏」を読む会:各4～6人 村上氏との交流:9人 国際交流フェスタ2024セミナー:15人</p> <p>内 容 頼山陽、近代日本史に関する英語文献を収集・精読し、外国人・日本人の視点でディスカッションを行うとともに、外国人観光客や英語ガイドに向けて「日本外史」を書いた頼山陽と広島の歴史・文化を紹介するリーフレット(英語)を改訂し作成した。</p>

国外事業

採択なし